

第89回日本薬理学会年会シンポジウム

看護における薬理学教育を考える ～薬物治療に強い看護師を育てるには～

日時

2016年

3月10日

木

9:00-10:30

パシフィコ横浜

会議センター 314 J会場

本シンポジウムでは、看護系大学における薬理学教育に関わる問題点をクローズアップし、それに対応するための各組織・大学での新しい取り組み、展望について討議します。

看護系大学と薬理学会との相互理解を図り、看護における薬理学教育を再検討し、新しい時代のニーズに対応しうる看護薬理学教育、人材育成のあるべき方向性の提示を目指します。

オーガナイザー： 柳田俊彦（宮崎大学） 渡邊泰秀（浜松医科大学）

演者・講演タイトル

1. 斉藤しのぶ（文部科学省高等教育局医学教育課 看護教育専門官）
「看護学教育の動向と今後の課題」
2. 片野由美（山形大学医学部 名誉教授）
「看護における薬理学教育・研究と人材育成」
3. 山口桂子（日本福祉大学 看護学部長）
「看護からみた薬理学：何を求めるか」
4. 柳田俊彦（宮崎大学医学部看護学科臨床薬理 教授）
「薬理からみた看護学：何ができるのか」

本シンポジウムに関する
問い合わせ先

宮崎大学医学部看護学科 臨床薬理 柳田俊彦
yanagita@med.miyazaki-u.ac.jp